

授業科目	生物学	実務経験	開講時期	単位数	授業形態	時間数
			1 年次前期	1	講義	30 時間
到達目標	1. 生命体について理解を深める。					講師
	2. 生物の生殖と発生について学ぶ。					外部講師
3. 生命の起源と遺伝情報のしくみを理解する。						
4. 現在の自然環境における諸問題について理解を深める。						
授業計画						
1 回	オリエンテーション 生命体のつくりとはたらき					
2 回	生命体のつくりとはたらき					
3 回	生体維持のエネルギー 代謝、ATP、酵素					
4 回	生体維持のエネルギー 光合成、呼吸					
5 回	細胞の増殖とからだの成り立ち 細胞、DNA、染色体、体細胞分裂、減数分裂					
6 回	細胞の増殖とからだの成り立ち 組織と器官 細胞の老化 生殖と発生					
7 回	遺伝情報とその伝達 発現のしくみ メンデルの法則 ヒトの先天異常					
8 回	遺伝情報とその伝達 発現のしくみ 遺伝情報の担い手 (DNA) 遺伝的な病気					
9 回	生殖と発生 生殖 (無性生殖・有性生殖) 発生 (配偶子形成)					
10 回	生殖と発生 卵形成					
11 回	個体の調節 ホメオスタシス 呼吸系					
12 回	個体の調節 呼吸色素 酸素解離曲線 消化系 循環系					
13 回	個体の調節 体液 免疫系 排出系 ホルモン					
14 回	刺激の受容と行動 ささまざまな感覚器 神経の伝導・伝達					
15 回	刺激の受容と行動 中枢神経と情報処理 効果器のはたらき					
評価方法	修了試験 選択肢問題又は論述問題による筆記試験 (100%)					
教科書	系統看護学講座 基礎分野 生物学, 医学書院					
参考書						
備考	予習においてはテキスト、関連書籍の該当ページを熟読するとともに、理解できない箇所を明確にする。復習においてはテキスト・講義資料・参考文献などを用いて、学習した内容を整理し、理解を深める。					